

# 前橋 青春の会 会報

## The Youth Society of Maebashi

Vol.12  
 友好親善都市 15 周年  
 記念特集号  
 2016 年 7 月 15 日発行



バーミングハム市庁舎の前にて訪問団全員

二〇一三年十月、前橋市とバーミングハム市との友好親善都市提携十五周年にバーミングハム市の招待を受け、前橋市細野副市長、岡田市議会議長、高橋国際交流協会会長以下 9 名が参加してまいりました。

この年は、友好親善十五周年に加え、当会田子会長が設計した茶室（燈心庵）建立二十周年と、バーミングハム市の公民権運動五十周年にもあたり、正式市長表敬訪問は議会開催中で行なわれ、ウイリアム・ベル市長の計らいにより議会において暖かく訪問団全員を迎えていただきました。先ずはバーミングハム市側の市議会議長から歓迎のご挨拶があり、ベル市長から友好都市十五年のお祝いと、前橋に来橋された時のお話しを『前橋市は素晴らしい街です』と、感謝

バーミングハム市友好親善  
 都市提携十五周年式典



バーミングハム市議会場での訪問団ご挨拶



バーミングハム市議会場で『ころとん』を贈呈

をこめてお話しいただき、今後これを機に民間交流はもちろんのこと産業を中心にした交流もさらに広げていきたいとご挨拶、そして燈心庵建立二十周年に対する感謝と祝いのご言葉を戴きました。

### 青春

サムエル・ウルマン



青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。

年を重ねただけで人は老いない。理想を失うときに初めて老いが来る。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぼむ。苦悶や狐疑や不安、恐怖、失望、こう言うものこそ恰も長年月の如く人を老いさせ、精気ある魂をも芥に帰せしめてしまう。

年は七十であろうと十六であろうと、その胸中に抱き得るものは何か。曰く、驚異への愛慕心、空にきらめく星辰、その輝きにも似たる事物や思想に対する欽仰、事に処する剛毅な挑戦、小児の如く求めて止まぬ探求心、人生への歓喜と興味。

人は信念と共に若く疑惑と共に老ゆる、人は自信と共に若く恐怖と共に老ゆる、希望ある限り若く失望と共に老い朽ちる。

大地より、神より、人より、美と喜悅、勇氣と壮大、そして偉力の靈感を受ける限り、人の若さは失われなない。これらの靈感が絶え、悲嘆の白雪が人の心の奥までも蔽いつくし、皮肉の厚氷がこれを堅くとぎすに至れば、この時にこそ人は全く老いて、神の憐れみを乞うる他はなくなる。

邦訳 岡田 義夫

前橋側はまず細野副市長が友好親善十五周年と公民権運動五十周年のお祝いを述べ、今回ご招待していただいたことに感謝申し上げる



細野副市長からベル市長に『ころんと』を贈呈



市議会場での田子会長ご挨拶

とともに、十五周年を機に両市の友好を益々深め両市の発展に繋がっていききたいとご挨拶、続いて岡田市議会議長がバーミングハム市の議長を始め議員の方々に感謝の意を述べ今後の末永い交流と両市の発展を心から願うものと挨拶、そして当会の田子会長がお茶室（燈心庵）二十周年記念のお祝いと、感謝の気持ち様々の思いをお話し申しあげ大変心温まる両市のご挨拶でありました。ベル市長と議長が議会議席から席を立ち訪問団の席までこられ細野副市長から前橋のキャラクター『ころんと』をベル市長に手渡し、ベル市長も訪問団全員と握手とハグ、なんとも暖かい市長表敬訪問となりました。



ベル市長から茶室建立 20 周年記念品を賜る

バーミングハム市議会での行事を終えた私たちは、公民権運動五十周年を迎える公民権博物館をスツッテイ行政官のご案内で見学させて頂きました。行政官の当時のご経験をもとに詳しくご説明頂き、バーミングハム市公民権運動に対する理解を更に深めることができました。

また、私たち訪問団はバーミングハム市長主催の歓迎レセプションにもお招きいただき、その席でウイリアム市長の歓迎のご挨拶、細野副市長のご挨拶を始め、アトラント日本総領事の須永さんも参加していただき、暖かく迎えて頂きましたことを感謝申し上げます。



ベル市長、高橋国際交流協会会長と田子会長



ベル市長、須永総領事と田子会長

## The Youth Society of Maebashi



20周年を迎えた茶室『燈心庵』全景



ボタニカルガーデンに茶室建立20周年の記念として  
スパイサー氏と桜の記念植樹を行いました



お茶会に参加して頂いたパーミングハム在住の皆様と



ボタニカルガーデン・ディレクターのフレッド・スパイサー氏

その後、視察団はパーミングハム市内にあるボタニカルガーデンを視察し、この中にある日本庭園に建立した茶室（燈心庵）でのお茶会にお招きいただきました。  
パーミングハム市との友好親善都市十五周年、燈心庵建立二十周年を兼ねた記念パーティーでは、地元のジャズバンドでお出迎え頂き、パーミングハム市にホームステイしている日本の学生さんや各国の学生さんによる日本の童謡など歌の歓迎を受け、全員、大いに感動した次第です。  
茶室（燈心庵）も二十年の歳月を経て、更に趣のある風情を醸し出していました。

# The Youth Society of Maebashi

サムエル・ウルマン記念館を訪  
問しました。サムエル・ウルマン  
記念館の敷地内に、田子会長が前  
回訪問した折に記念植樹した桜の  
木が大きく育っていましたので、  
その桜の木の前で記念撮影を行  
いました。



前回田子会長訪問時に記念植樹した桜の木の前で



サムエル・ウルマン記念館にて岡田議長と



スーザン・ムーアさん並びに息子様御夫妻と



ダグラス・ムーア氏の墓石前にて献杯

田子会長と蜂巣事務局長は、訪問  
の準備のため前日に到着し、バー  
ミングハム市との友好親善にご尽  
力下さったダグラス・ムーア氏が  
お亡くなりになられたため、ムー  
ア氏の奥様、息子様御夫妻と共に、  
生前ムーア氏が好まれた日本酒を  
お供えさせて頂き、お墓参りをし  
て参りました。

最終日には須永総領事のご配慮  
により、総領事公邸にお招きいた  
だきました。  
今回のバーミングハム訪問は、  
全体的に盛り沢山で、友好親  
善十五周年と意義ある訪問であ  
ったと思えます。



中藤にて須永総領事御夫妻をお招きし懇親会



日本国総領事公邸にて

## 入会の案内

前橋青春の会とは・・・

サムエル・ウルマンの詩「青春」や優れた先人たちの残した  
教え・格言に学び、自己啓発に努め、会員相互の親睦を図る  
と共に、サムエル・ウルマンの活動の地、バーミングハム市  
民との民間交流の推進を目的とした会です。

前橋青春の会では、随時賛同者の方を募集しております。  
お問い合わせ、申込書のご請求は事務局までどうぞ。

〒371-0847 前橋市大友町3-12-9東峰ビル  
前橋青春の会事務局 担当 遠藤

TEL. 027-254-5239 FAX. 027-254-5259

E-mail office@youth-society.org  
WEBサイト http://youth-society.org/

